**持続可能性に配慮した調達コード　通報受付窓口　通報フォーム[[1]](#footnote-2)**

年 月 日

公益財団法人愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会　行

|  |  |
| --- | --- |
| **(1) 通報者の氏名・住所・連絡先（電話番号、e-mailアドレス）[[2]](#footnote-3)** | |
| a 氏名（よみがな） | （　　　　　　　　　　） |
| b 住所 | 〒 |
| c 電話番号 | ―( )― |
| d e-mailアドレス | @ |
| e 処理過程において  匿名を希望しますか | （いずれかに○をする）  はい　・　いいえ |
| **(2) 被通報者に関する情報[[3]](#footnote-4)** | |
| a 氏名、名称（よみがな） | （　　　　　　　　　　） |
| b 住所・連絡先  （電話番号、  e-mailアドレス） | 〒 |
| c 通報者と被通報者との関係 |  |
| **(3) 組織委員会が調達する調達物品等を特定するに足る情報[[4]](#footnote-5)** | |
| a 契約名、調達物品等の種類・名称、製造、若しくは販売業者の名称又は名称等のみで特定が困難な場合は調達物品等が特定できる特徴等 |  |
| b 製造や納入の時期、  ロット番号等 |  |
| **(4) 現実に生じた負の影響又は将来発生する相当程度の蓋然性があると考えられる負の影響の具体的内容** | |
|  | |
| **(5) 通報者が考える不遵守の具体的事実[[5]](#footnote-6)及び当該不遵守の対象となる調達コードの条項** | |
|  | |
| **(6) 調達コードの不遵守と負の影響の因果関係** | |
|  | |
| **(7) 通報者が期待する解決策** | |
|  | |
| **(8) 被通報者との対話の事実[[6]](#footnote-7)** | |
|  | |
| **(9) 他の紛争処理手続において係争中の案件又は本通報受付窓口における手続が行われている案件に該当するか否か（該当する場合はその具体的内容）** | |
|  | |

1. 必要事項が正確に記載されていない場合は、通報者に対して詳細の確認を行います。 [↑](#footnote-ref-2)
2. 通報は本名で行い、連絡先を明記する必要があります。ただし、通報者の情報は、法の要請による場合を除き、外部には公開されません。また、処理の過程において匿名を希望する場合には、その旨を記載することができます。 [↑](#footnote-ref-3)
3. 「被通報者」とは、当該通報において、調達コードの不遵守（又はその疑いを生じ得る事実）を生じさせていると考えられる者を指します。 [↑](#footnote-ref-4)
4. 可能な限り詳細な情報を記載してください。 [↑](#footnote-ref-5)
5. 当該不遵守が、上記(3)の調達物品等の製造・流通等の過程において生じていることが特定できる情報を含みます。 [↑](#footnote-ref-6)
6. 当事者間の自主的な紛争解決に向けた努力を促すため、通報者は、通報を行う前に、被通報者との対話に向けた努力を行うことが求められます。このため、被通報者との協議に向けた通報者の行為に関する事実関係については、日時・相手方・対応の内容などを可能な範囲で詳細に記載してください。ただし、通報者が被通報者との対話に向けた努力を行うことができないやむを得ない事情がある場合には、その事情を記載してください。 [↑](#footnote-ref-7)